

No. 571
2019年
2月

OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-13-5 サン・チカビル 7F
電話 (03) 3851-6100 Fax (03) 3851-6055
<http://www.orsj.or.jp/>

● 第37回学生論文賞募集

OR学会の発展は、将来の優秀なOR研究者およびOR実務担当者の養成いかにかかっています。その一助として、ORに対する学生の関心を高め、かつ大学におけるOR関係学科間での情報交流にも役立てるため、学生会員の卒業論文、修士論文の中から、毎年優秀なものを選び、「日本OR学会学生論文賞」として昭和58年度より表彰しております。

対象は、学部の卒業論文、または大学院の修士論文とします。毎年5編程度を表彰する予定です。指導教員、学生がともに本学会員であることが必要です。卒業論文・修士論文の指導にあたっておられる教員の方々には、積極的にご推薦くださいますよう、お願いいたします。

(表彰委員会)

応募方法：

(1) 正会員である指導教員の推薦状1部を、指導教員から送付してください。

* 推薦状は、学会WEB <http://www.orsj.or.jp/whatisor/award7.html>よりダウンロードしてください。

(2) 卒業論文あるいは修士論文の論文、および論文要約のファイルを、学生から提出してください。

* PDFのファイル名は、それぞれ次のように執筆者の名前入り、英文字としてください。

- ・論文「Thesis_Yamada_Taro.pdf」
- ・論文要約 (A4判2枚)「Abstract_Yamada_Taro.pdf」

応募学生の資格：2019年3月に学部を卒業、あるいは修士課程を修了する会員で、引き続き学生会員あるいは正会員である者

応募締切：2019年3月31日(日)

送付先：OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

表彰：受賞者には、OR学会研究発表会その他適当な機会に表彰し、受賞論文の要約を本誌に掲載します。

● 2019年春季シンポジウム (第80回)

日程：2019年3月13日(水)

場所：千葉工業大学 津田沼キャンパス

テーマ：「危機管理とOR」

実行委員長：井上明也 (千葉工業大学)

シンポジウム特設HP：<http://www.orsj.or.jp/~nc2019s/index.php/symposium/>

プログラム：

- (1) 「クラウドサービスにおけるセキュリティ管理 (仮)」
勝見 勉 ((一社) 日本クラウドセキュリティアライアンス 事務局次長 (理事))
- (2) 「避難計画への数理技術の適用 (仮)」
瀧澤重志 (大阪市立大学 教授)
- (3) 「実務としての避難シミュレーション (仮)」
米山照彦 ((株) 構造計画研究所 創造工学部部長)

事前振込参加費：3月4日(月) 締切

正会員・賛助会員：2,000円

学生会員：無料

非会員：3,000円

* 非会員の学生の事前振込みはありません。

* **本誌1月号**綴じ込みの振替用紙をご利用ください。参加費受領メールの送信はありませんので、振替用紙の半券を保管ください。当日は、アイウエオ順の受付になります。

* 欠席の場合、参加費の返金はできません。シンポジウム予稿集をお送りします。

* 春季シンポジウム終了後、同会場で開催されるFMESシンポジウムにも参加可能です。

正会員特典利用：3月4日(月) 締切

2019年度年会費納入済み個人正会員は、2019年春/秋シンポジウムのうちいずれか1回に無料で参加できます(ただし、事前申込に限る)。研究発表会にも参加の場合は、上記の振替用紙の「正会員無料特典利用」に○をしてください。シンポジウムのみ参加の場合は、特典利用による参加の旨を事務局までE-mailにてお申し込みください。

当日受付参加費：

正会員・賛助会員：3,000円

学生会員：1,000円
 非会員学生：1,000円
 非会員：4,000円

* 学生の方は、受付で学生証の提示をお願いします。

協賛学会（正会員と参加費同額）：日本経営工学会（JIMA）、日本品質管理学会（JSQC）、日本信頼性学会（REAJ）、研究・イノベーション学会（Jsrpim）、日本設備管理学会（SOPE-J）、経営情報学会（JASMIN）、プロジェクトマネジメント学会（SPM）

参加費関連問合せ先：OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 2019年春季研究発表会

日 程：2019年3月14日（木）～15日（金）

場 所：千葉工業大学 津田沼キャンパス

テーマ：「ORによる価値創造（持続的成長への貢献）」

実行委員長：井上明也（千葉工業大学）

研究発表会特設HP：<http://www.orsj.or.jp/~nc2019s/>

特別講演：

- ・黒田吉広（西日本電信電話(株) 代表取締役副社長）
- ・齊藤 裕（本学会会長、ファナック(株) 副社長）
- ・山下 浩（第7回近藤賞受賞者、(株)NTTデータ 数理システム 顧問）

事前振込参加費：3月4日（月）締切

正・賛助会員：6,000円

学生会員：1,000円

非会員：8,000円

* 非会員の学生の事前振込みはありません。

* **本誌1月号**綴じ込みの振替用紙をご利用ください。

参加費受領メールの送信はありませんので、振替用紙の半券を保管ください。当日は、アイウエオ順の受付になります。

* 欠席の場合、参加費の返金はできません。アブストラクト集をお送りします。

登壇料：非会員（非会員学生を含む）の方が研究発表をする場合、参加費と別途、登壇料2,000円/件を頂戴します（事前振込・当日受付同額）。

当日受付参加費：

正会員・賛助会員：7,000円

学生会員：2,000円

非会員学生：2,000円

非会員：10,000円

* 学生の方は、受付で学生証の提示をお願いします。

懇親会：

会場：千葉工業大学 津田沼キャンパス1号館20階
 ラウンジ

日時：2019年3月14日（木）18:00～

懇親会費

事前振込：5,000円（3月4日（月）締切）

* **本誌1月号**綴じ込みの振替用紙をご利用ください。

当日受付：6,000円

* 当日受付には限りがありますので、なるべく事前にお申し込みください。

見学会：2019年3月16日（土）

場所：千葉工業大学スカイツリータウンキャンパス
 東京スカイツリータウンソラマチ8階

見学内容：災害対応ロボット、国際宇宙ステーション
 流星観測カメラ、3D宇宙シアターほか

参加費：無料（押上駅までの交通費実費）

* 参加希望の方は、研究発表会受付でお申し込みください。

賛助会員の方へ：1口につき1名様が研究発表会に無料でご参加できます。賛助会員受付にて名刺をご提示ください。（事前の参加連絡は不要です。）ご参加者様については、社内で調整をお願いします。ご欠席の場合は研究発表会アブストラクト集をお送りします。

企業展示・出版展示：参加企業募集中

協賛学会（正会員と参加費同額）：日本経営工学会（JIMA）、日本品質管理学会（JSQC）、日本信頼性学会（REAJ）、研究・イノベーション学会（Jsrpim）、日本設備管理学会（SOPE-J）、経営情報学会（JASMIN）、プロジェクトマネジメント学会（SPM）

参加費関連問合せ先：OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 第34回FMESシンポジウム

日 程：2019年3月13日（水）

（2019年春季シンポジウムとの連続開催）

場 所：千葉工業大学 津田沼キャンパス

（2019年春季シンポジウムと同じ会場）

テーマ：「危機管理に向けた経営工学の課題（仮）」

主催者：経営工学関連学会協議会（FMES）

日本経営工学会、日本品質管理学会、日本信頼性学会、研究・イノベーション学会、日本設備管理学会、経営情報学会、プロジェクトマネジメント学会、日本オペレーションズ・リサーチ学会（順不同）

参加費：無料

プログラム：

(1)「JR東日本の危機管理（仮）」

石田昌也（JR東日本危機管理室長）

(2)「浦安市の危機管理（仮）」

河井繁樹（浦安市役所危機管理監）

参加申込方法：本誌1月号綴じ込みの振替用紙を利用して、FMESシンポジウム「参加」に○をして、シンポジウム・研究発表会とあわせてお申し込みください。FMESシンポジウムのみ参加の場合は、春季シンポジウム特設サイト（<http://www.orsj.or.jp/~nc2019s/index.php/symposium/>）よりお申し込みください。

参加費関連問合せ先：OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 研究部会・グループ開催案内

〔待ち行列〕

・第280回

日 時：2018年2月16日（土）14:00～17:00

場 所：東京工業大学大岡山キャンパス西8号館（W）809号室

テーマと講師：

(1)「サービス利用可能性を考慮した利用可能施設までの距離について」

鶴飼孝盛（防衛大学校）

(2)「IoT応用に向けたデータ集約方式の性能評価」

吉野秀明（日本工業大学）

〔危機管理と防衛のOR〕

・第18回

日 時：2019年2月22日（金）15:00～18:00

場 所：政策研究大学院大学5階講義室K

（東京都港区六本木7-22-1）

テーマと講師：

(1)「市場創造メカニズムの解明に向けた研究の現状と展望」

加藤淳一（久留米大学）

(2)「戦略的顧客に対する混雑制御について」

増田 靖（慶應義塾大学）

問合せ先：幹事 片山隆仁

E-mail: katayama@ksj.biglobe.ne.jp

● 新宿OR研究会

〔第385回〕

日 時：2019年2月19日（火）16:30～18:00

講 師：山田修一氏（NECネットエスアイ（株））

テーマ：「プロジェクトマネジメントスタイル最適化アプローチとOR理論の応用」

懇親会：18:00～20:00

会場：北出食堂

場 所：OR学会事務局会議室

（千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F）

<http://www.orsj.or.jp/members/inquiry2.html>

参加費：2,000円

詳 細：<http://www.orsj.or.jp/activity/others.html>

問合せ先：日本OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 他学協会協賛案内

* OR学会が、共催・協賛・後援する大会やシンポジウムの情報です。参加費など、詳しくは主催学会にお問い合わせください。

・スケジューリング国際シンポジウム2019

日 程：2019年7月5日（金）～7日（日）

場 所：くにびきメッセ

主 催：スケジューリング学会

W E B：<http://www.scheduling.jp/iss/2019/>

● 公募案内

* 詳細は、各大学のWEBおよび、OR学会WEBの「教員公募案内」をご覧ください。

・早稲田大学創造理工学部経営システム工学科

採用人数：1名

職位：教授／准教授／専任講師（いずれも任期なし）。教育・研究歴、および年齢などに応じて職位は早稲田大学が決定し、最終面接までに提示します。

教育・研究領域の分野：経営システム工学科の生産システム、製品・設備ライフサイクルの領域で教育・研究ができる方。

次のいずれか、または双方の分野で講義や研究指導ができること。特に、実務への理解・関心が強い方が望ましい。①ライフサイクルエンジニアリング（製品・サービスの企画開発、設計・製造・運用・

廃棄(循環)を考えた設備管理、環境マネジメント), ②自動化(メカトロニクス, AI・IoT・ロボットの生産への応用, CAD・CAM, MHを含む)

業務の対象と学内所属: 業務を行っていただくのは、学部については早稲田大学創造理工学部経営システム工学科, 大学院については早稲田大学大学院創造理工学研究科経営デザイン専攻です。本属は、本学の取り扱い上、早稲田大学創造理工学部経営システム工学科となります。

着任時期: 2020年4月1日

業務内容: 上記に示した研究分野を中心とした研究の他に、下記に示す教育および学内業務に従事していただきます。

- ・経営システム工学科の学部学生に対しては、講義やゼミでの学生指導は昼間に行っていただきます(科目名, 内容は、現行のものから変更になる場合があります)。
- ・経営デザイン専攻の大学院では、講義, プロジェクト研究演習, 大学院研究指導を行っていただきます(科目名, 内容は、現行のものから変更になる場合があります)。また、経営デザイン専攻では、社会人教育を含む実践型教育を行っており、授業時間帯は夜間および土曜日が主体となります(詳しくは、経営デザイン専攻ホームページ (<http://www.bdm.waseda.ac.jp>) をご覧ください)。
- ・学部と大学院の運営のための一般的な業務(各種委員への就任, 入試業務, 諸会議への出席等)を担当していただきます。
- ・その他本学規程に定めた業務を担当していただきます。

応募資格:

- ・博士の学位を有する方, または, 2020年4月1日までに博士学位を取得見込みの方
- ・学部学生の卒業論文の指導, 大学院生の修士論文, 博士論文の指導ができる方
- ・研究と教育の双方に情熱を持っておられる方
- ・他の教員と協力し, 学部・研究科・学科・専攻の運営に力を注いでいただける方
- ・日本語および英語で研究・講義ができる方

応募方法(応募書類等): 以下の書類を期限内に提出して下さい。なお, 別刷りを除き, 全て下記URLにアップしている所定の書式をご使用下さい。所定書式に示す記載の注意に従ってください。 http://www.bdm.waseda.ac.jp/doc/application_form_bdm2018.docx

(下記の応募書類をセットにし, 5部ご提出ください。なお1部を正とし, 残り4部はそのコピーでも構いません。次の1~5については, 必ず所定様式を使用し, 片面印刷としてください)。

- ①応募履歴書: ページ数制限なし,
- ②研究計画: A4用紙2ページ以内,
- ③教育に係る実績・抱負: A4用紙1ページ以内,
- ④研究業績リスト: ページ数制限なし,
- ⑤ご本人の照会可能な方2名, 選考過程において, 応募者にお断りすることなく, 照会可能な方から推薦書を提出していただく, または, 人事委員会から問い合わせをする場合があります。
- ⑥主要業績の別刷り: 5点以内(コピー可)

応募書類提出先:

〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1

早稲田大学 創造理工学部 経営システム工学科 連絡事務室(教員公募担当)宛

※提出書類は, 書留郵便ないしは宅配便など, 差出人が受領を確認できる方法を用いてください。封筒には「経営システム工学科 教員応募書類在中」と朱書きしてください。応募書類を受領いたしましたら, 受領確認のメールを差し上げます。一週間ほどしても受領確認メールが届かない場合には, お手数ですがご連絡をくださるようお願いいたします。応募書類は返却いたしません。

応募期限: 2019年4月1日(月) 17時(必着)

問合せ先: 〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1

早稲田大学 創造理工学部 経営システム工学科

人事委員会座長: 永田 靖

E-mail: ynagata@waseda.jp

● 新入会員(2018年12月理事会承認分)

—賛助会員B種—

(株)オートネットワーク技術研究所(中部支部)

—正会員—

成瀬 洋介 オムロン(株)(中部支部)

矢実 貴志 (株)NTTデータ

香月 諒大 (株)NTTデータ

中村 和浩 富士通(株)

田部井 亮 富士通(株)

武捨 悠一 富士通(株)

岩前 伸幸 鹿島建設(株)

永田 智洋 PKSHA Technology

池田 昌夫

—学生会員—

石田 賢志	北九州市立大学（九州支部）
玉石 祐介	東京工業大学
富川 忠昭	東京工業大学
伊村 太吾	東京大学
鈴木 恵太	福島大学（東北支部）
加藤 有紀子	東京工業大学
大西 愛乃	南山大学（中部支部）
細谷 航平	東北大学（東北支部）

* 支部表記のない方は本部所属です。

● 会員著書情報

書名：横幹〈知の統合〉シリーズ
 ともに生きる地域コミュニティ
 —超スマート社会を目指して—

編集：横幹〈知の統合〉シリーズ編集委員会

出版社：東京電機大学出版局

発売日：2018年10月10日

定価：本体1,800円＋税

I S B N：978-4-501-63150-5

● 会員訃報

長年の本学会へのご尽力に深謝，謹んでご冥福をお祈りいたします。

河合 一氏

2018年11月22日にご逝去されました（享年73歳）。

OR学会関係

フェロー（1991～），中国四国支部長（1998～2002），無任所理事（2006～2008）

小金澤省吾氏

2018年12月25日にご逝去されました（享年79歳）。

OR学会関係

無任所理事（1994～1996），副会長（1997～1999），フェロー（2000～）

● お詫びと訂正

本誌第64巻第1号において，執筆者のお名前に誤りがございました。深くお詫びし，ここに訂正申し上げます。

p. 40 （誤）滝根哲也 （正）滝根哲哉

2019年度年会費納入のお願い

2019年度（2019年3月1日～2020年2月29日）年会費の請求書を11月に発送しました。このようちよの支払取扱票は、2019年1月以降もご使用可能です。

大学または、会社宛の請求書が必要な場合は、以下をメールにて事務局にお知らせください（会員氏名、請求金額、請求書宛名（個人名/法人名/法人名+個人名）請求書の日付指定の有無、様式の指定…請求書/見積書/納品書、指定用紙など）。

OR学会の事業年度は3月～翌年2月までです。

年会費の口座振替（正会員）

年会費自動振替の方は2019年1月21日に「2019年度年会費」を引き落としいたしました。

2019年3月ご卒業の学生会員の方へ

1) ご就職により正会員として会員継続希望の方へ
 新所属先（郵便番号、住所、所属機関、所属部署、電話番号、メールアドレス）、新自宅住所、連絡先メールアドレス（所属先/自宅）および、OR誌送付先（所属先/自宅）を事務局にお知らせください。
 2019年度の会費はそのままです。2019年11月に2020年度正会員年会費14,400円の請求書を発送いたします。

2) 退会希望の方へ
 退会理由（卒業、大学院修了等）を書いて、退会届のメールを事務局に送ってください。

年会費専用振込み口座

みずほ銀行 根津支店（店番号235）普通1124744
 口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会
 シヤ ニホンオペレーションズリサーチ
 ガツカイ

郵便振替口座 00190-6-79492
 口座名：(公社)日本オペレーションズリサーチ学会

ゆうちょ銀行 ○一九（ゼロイチキユウ）（店番号019）
 当座 0079492
 口座名：(公社)日本オペレーションズリサーチ学会

年会費（不課税） 正会員 14,400円
 学生会員 5,000円
 シニア会員 7,200円
 *手数料は払込人様ご負担をお願いします。
 *お名前はフルネームでお書きください。
 *所属機関からお支払の場合は、対象の個人会員名と所属機関を事務局にお知らせください。

学生会員年会費無料化キャンペーン

OR学会では学会活性化の一環として、2013年度から開始した「学生会員年会費無料化キャンペーン」を継続中です。

1) 学生新入会希望で、かつ指導教員が正会員の方は、学生会員年会費5,000円は無料となり、入会金600円でご入会できます。

- ①WEBからの入会申込み
- ②入会金600円のお振込み
- ③指導教員様からの応募メール（「指導教員様のお名前、ご所属、学生の方のお名前、ご所属、メールアドレス」）

以上3点をもって、無料化受付が完了します。
 2) 学生新入会希望で、指導教員様が非会員の場合は、「学生会員年会費無料化キャンペーン対象外」となり、通常の年会費5,000円が必要となりますので、ご注意ください。

シニア会員について

正会員のうち、20年以上正会員を継続し、会費を完納している60歳以上であり、定常収入を有しない方は、理事会の承認によりシニア会員になることができます。申請/承認後、翌年度よりシニア会員となります。シニア会員の会費は7,200円です。

特別会員について

正会員のうち、身体障害者手帳をお持ちの方は、その手帳の写しを事務局に提示していただくことにより、特別会員として年会費半額の免除制度があります。申請/承認後、翌年度より特別会員となります。特別会員の会費は7,200円です。

OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp
 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5
 サン・チカビル7F
 TEL: 03-3851-6100, FAX: 03-3851-6055
 *各種お届けは、メールにてご連絡ください。
 （住所/所属先/メールアドレス/ OR誌送付先等の変更、退会届）
 会員氏名と新旧の変更内容をお書きください。